



# 2023 社会・環境レポート

南開工業株式会社

## ■ 目次

	ご挨拶	02
	沿革	03
	当社のSDGsの取り組みについて	04
事業内容	1.資源循環型事業	05
	2.製品加工、業務請負関連事業	06
	3.産業廃棄物処分・収集運搬事業	07
	◇トピックス◇ トナーカートリッジ処理	
	許可・認定等の取得状況	08
環境関連法の順守	1.環境関連法順守状況	09
	2.教育訓練	10
環境活動		11
	◇トピックス◇ ペットボトルキャップ回収運動	
社会貢献活動		13

## ■ 編集方針

本レポートは、リサイクルを事業の根幹とする当社が、環境負荷を低減するためにどのような取り組みを行っているかについてご報告するために作成しました。内容は、社会との調和の観点も加味し、社会へ向けた活動についてもご報告しております。

## ■ 報告対象期間

2022年4月1日～2023年3月31日

## ■ 報告対象事業所

本社壙下事業所、千津島事業所、エコマテリアル事業所、吉田事業所

## ■ 発行日：2023年7月（次回発行は2024年7月予定）

## ■ 問い合わせ先：総務人事室

TEL 0465-73-2821 FAX 0465-74-0557

URL <http://www.e-nankai.co.jp>

## ご挨拶

持続可能な発展に向けての取り組み・挑戦が、国、公共団体、企業、個人に幅広く求められてきています。平和で、美しい環境の中で生活し、仕事ができること、当たり前を感じていることが実は大変に尊いものであり、ありがたいことであると改めて感じております。

当社においては、時代の変化の中で、基本を大切にしながら、SDGsの理念のもと、環境の変化に合わせて、我々自身の変化し続け、そして成長し続ける事が必要であると考えております。

当社は、地球環境の維持・向上に関連する事業、お客様構内での業務請負事業を中心に発展して参りました。華やかさはありませんが、しかし社会のために必要な、大切な仕事をコツコツやらせて頂いていると自負させて頂いております。

マテリアルリサイクルを中心としたリサイクル事業の遂行にあたっては、法令の順守はもちろんのこと、産業廃棄物の収集運搬業・中間処分業の許可を持ち、ISO14001のマネジメントシステムを活用して、常に環境に配慮した安全・安心な資源化を進めております。

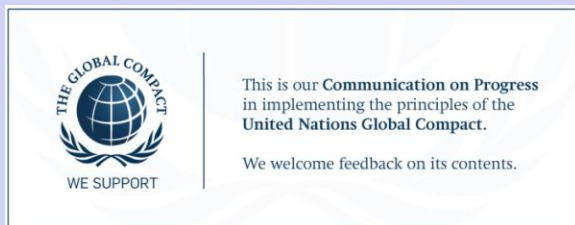
また、品質面ではISO9001の認証を取得、また、労働安全衛生レベルの向上のため、旧OHSAS18001の規格に準拠した運営を行っております。2010年、国連が提唱する「人権・労働基準・環境・腐敗防止」についての普遍的原則である「国連グローバル・コンパクト10原則」への支持を表明し、その日本組織であるジャパンネットワークに加盟しました。更に、2020年に神奈川県SDGsパートナー、2021年におだわらSDGsパートナーとして登録、2023年2月には、南足柄市との「カーボンニュートラル・パートナーシップ協定」を締結しました。

今後も自然環境及び地域社会との共生を大切に、社会課題の解決の一躍を担っていかれるよう、取り組んで参ります。引き続きのご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。



2023年6月  
南開工業株式会社  
代表取締役社長

中村 仁



2010年度、当社は国連が提唱する「国連グローバルコンパクト(UNGC)10原則」への支持を正式に表明し、UNGCの日本組織であるジャパンネットワークに加盟しました。南開工業は、今後とも、この10原則を企業活動に取り入れ、その実行に努めます。

### 「グローバルコンパクト」の10原則

- |      |                              |
|------|------------------------------|
| 人権   | 1. 人権擁護の支持と尊重。               |
|      | 2. 人権侵害への非加担。                |
| 労働   | 3. 結社の自由と団体交渉権の承認。           |
|      | 4. 強制労働の排除                   |
|      | 5. 児童労働の実効的な廃止。              |
|      | 6. 雇用と職業の差別撤廃。               |
| 環境   | 7. 環境問題の予防的アプローチ。            |
|      | 8. 環境に対する責任のイニシアティブ。         |
|      | 9. 環境にやさしい技術の開発と普及           |
| 腐敗防止 | 10. 強要や賄賂を含むあらゆる形態の腐敗防止の取組み。 |

# 沿革

事業	環境関係
開成工業(株)下請として個人事業開始	1969年 9月
(有)南開工業設立 フィルム裁断開始	1971年 4月
富士ゼロックス(株)と取引開始、リサイクルを行う	1975年 2月
南開工業(株)設立(資本金800万円)	6月
神奈川県産業廃棄物処分業、収集運搬業許可取得	1978年 6月
	1980年 9月 富士ゼロックス(株)協力会社としてデミング賞参考審査を受ける
神奈川県より標準工場の指定を受ける	1983年 6月
神奈川県より優良工場表彰	10月
富士写真フイルム(株)「写ルンです」の包装加工開始	1985年 6月
富士写真フイルム(株)様吉田南工場委託業務開始	1987年 1月
吉田工場完成	1988年 1月
富士写真フイルム(株)「写ルンです」のリサイクル開始	1990年 5月
	11月 環境庁企画調整局より見学
	1991年 3月 NHK、日本経済新聞、テレビ朝日他26社から「写ルンです」リサイクル取材
富士ゼロックス(株)の複写機用ユニット型消耗品・部品の再生開始	1992年 5月
富士ゼロックス(株)のユニット型消耗品リサイクル(製品再生)開始	12月
千津島に総合リサイクルセンター(TRC)完成、リユース専用工場として業務開始	1996年 5月
	6月 足柄上地区行政センター所長より神奈川県環境保全功労者表彰
	1997年 1月 富士ゼロックス(株)竹松工場のゼロエミッション達成協力 NHK、日本経済新聞、TBS等取材、横浜弁護士会等見学多数
	4月 本社事業所(埴下・千津島)、環境マネジメントシステムISO14001認証取得
神奈川県知事よりかながわ中小企業モデル工場に指定を受ける	1998年 4月
千津島事業所第2リサイクルセンター(ERC)完成	12月
	1999年 5月 南足柄市と「環境保全遵守協定」を締結
	7月 宮台事業所、環境マネジメントシステムISO14001認証取得
資本金8,640万円に増資	2000年 11月
	2002年 3月 吉田事業所、環境マネジメントシステムISO14001認証取得
山北事業所業務開始	9月
宮台事業所、品質マネジメントシステムISO9001認証取得	11月
全社拡大、品質マネジメントシステムISO9001認証取得	2004年 5月
吉田事業所 静岡県産業廃棄物中間処理業の許可取得	8月
PETボトルリサイクル業務開始	10月
富山事業所事業開始	2005年 12月 神奈川県知事より「かながわ地球環境賞」受賞
	2007年 3月 南足柄市と「公害防止協定」を締結
	2008年 3月 エコキャップ運動開始
	6月 環境レポート 初版発行
	8月 南足柄市森林ボランティア協議会 加入
一般貨物運送業の許可取得	9月
中村勉が代表取締役会長に、中村仁が代表取締役社長にそれぞれ就任	11月 足柄上県政総合センターから「ごみ不法投棄撲滅」への協力で表彰
エコグッズ生産開始	2009年 7月
エコグッズが財団法人日本環境協会のエコマーク商品の認定を受ける	2010年 4月
国連グローバル・コンパクトへの署名・参加	5月
OHSAS18001:2007認証取得	10月 エコグッズが神奈川県「第1回かながわりサイクル製品」の認定を受ける
本社を埴下事業所へ移転	2014年 2月 エコキャップ運動 ポリオワクチン10万人分突破
熊本事業所事業開始	2013年 9月
	2015年 6月 環境大臣より「環境保全功労者表彰」受賞
	9月
厚生労働大臣より「障害者雇用優良事業所」受賞	9月
掃除大賞2017において「文部科学大臣賞」受賞	2017年 2月
医療機器製造業登録	2月
第三種医療機器製造販売業許可取得	3月
掃除大賞2018において「優秀賞」受賞	2018年 2月
掃除大賞2019において「経済産業大臣賞」受賞	2019年 2月
創立50年を迎える	2019年 9月
かながわSDGs/パートナー登録	2020年 4月
おだわらSDGs/パートナー登録	2021年 7月
	10月 かながわ健康企業宣言に基づき、全社全面禁煙開始
株NK環境サービス設立 8月17日	2022年 8月
会社分割により、南開工業(株)から株NK環境サービスへ事業承継 12月1日	12月
南開工業(株)からCFN(株)に社名変更 12月1日	
株NK環境サービスから南開工業(株)に社名変更 12月1日	2023年 2月 南足柄市と「カーボンニュートラル・パートナーシップ協定」締結

## 当社のSDGsの取り組みについて

経営理念である、『当社は人類の幸福と豊かな生活の実現に向け事業に取り組み‘社会に貢献する’事業に関わる全員が高い価値観に共感し、お客様第一主義を貫き、物心共に豊かな生活の実現を目指す』はSDGsの目的である持続可能な社会の実現と一致していると認識。この実現に向け重要度の高い取り組みをSDGsの17の目標、169のターゲットに照らして検証し合致するものを抽出した。



**3** すべての人に健康と福祉を

ターゲット:2030年までに、非感染性疾患による若年死亡率を、予防や治療を通じて3分の1減少させ、精神保健及び福祉を促進する

- 従業員一人ひとりが心身ともに健康でいきいきと働くことができる職場環境の構築を目指し、かながわ健康企業であることを宣言した。
- パートナー企業と連携し水素吸入器を取り扱い、一般市場へ健康確保活動に貢献する。
- 従業員の感染予防の取り組みとして、インフルエンザ予防接種の補助実施と食堂入口にアルコール消毒液の設置。

**4** 質の高い教育をみんなに

ターゲット:2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。

- 外国人技能実習生制度を活用し、定期的に自社工場にて雇用します。  
業務内容に精通した技術力を段階によって習得・日本語も習得して頂く。2023年6月現在50名を雇用。
- eラーニング等、社内研修実施や国家資格、必要資格取得の支援に取り組みます。
- 全従業員対象にISO9001・14001の定期的教育の実施によるスキルアップに取り組みます。

**8** 働きがいも経済成長も

ターゲット:2030年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する。

- 女性社員の比率は5割です。女性の雇用は男女平等にし、産休制度、育休制度、介護休暇制度の確立、短時間勤務等ライフスタイルに合わせた勤務体制を整える取り組みをします。
- 障害者雇用は、受け入れ易い職場環境により長期的な就業を可能とし、働きがいのある企業を目指して取り組みます。

**11** 住み続けられるまちづくりを

ターゲット:2030年までに、大気の水質及び一般並びにその他の廃棄物の管理に特別な注意を払うことによるものを含め、都市の一人当たりの環境上の悪影響を軽減する。

- 開成あじさい祭り等、地域のイベント開催時には有志メンバーにて清掃活動を実施します。
- 毎週各事業所周辺の道路清掃を社員の有志にて実施します。
- 産業廃棄物処理業として、樹脂・金属の細分別により資源の有効利用を拡大し廃棄量を限りなく低減することで環境良化を推進します。
- 事業所から発生する騒音・振動を定期的に測定し管理する事で、規制値内を遵守します。

**12** つくる責任 つかう責任

ターゲット:2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する

- 産業廃棄物処理業として、樹脂・金属の細分別により資源の有効利用を拡大し廃棄量を限りなく低減することで環境良化を推進します。
- リサイクル技術の向上により樹脂容器・パーツの品質向上により再利用率を上げる取り組みをします。

# 事業内容

当社は創業時よりリサイクル事業に関わり、1990年にはレンズ付フィルム「写ルンです」のリユース・リサイクルシステム完成のお手伝いをさせていただきました。その後、複写機用消耗品のリユース・リサイクル、事務用品のリユース、PETボトルリサイクル等々、様々な資源循環型事業の取り組みを行ってまいりました。今まで蓄積したリユース・リサイクル技術をベースに、さらに安全・安心を提供できる資源循環型事業を創造し続けます。

## 1. 資源循環型事業

### 複写機・プリンター消耗品のリユース・リサイクル事業

富士フィルムマニュファクチャリング(株)様の複写機・プリンターの消耗品の回収拠点として、全国から消耗品が回収されてきます。その消耗品を一つ一つ仕分け・選別を行い、リユース・リサイクルを行います。

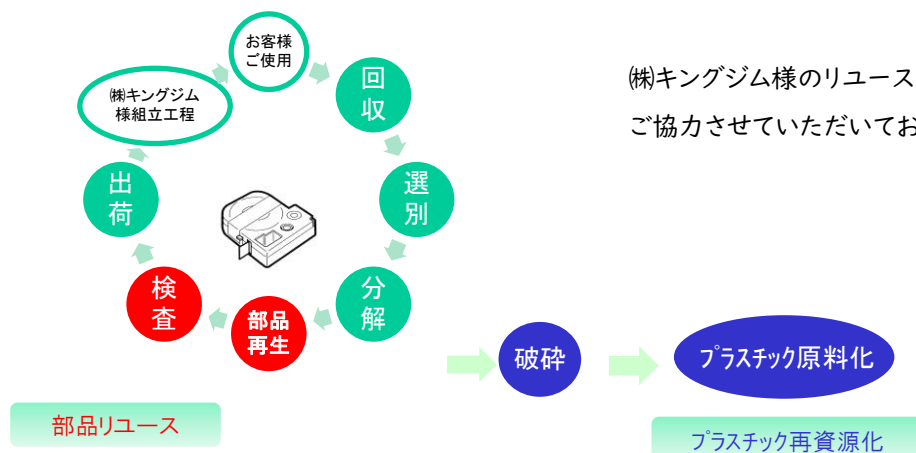
特に大きく分けると、マーキングユニット、トナーカートリッジ、トナー回収ボトルのリユースを行い、そこから発生するダンボール箱等の紙類、発泡スチロール、樹脂、アルミなどをリサイクルしています。

回収品の分解・洗浄工程では当社独自の設備を導入し、作業環境の改善を日々追及しております。

富士フィルムビジネスイノベーション(株)様のリサイクルシステムのうち、図中○部分をご協力させていただいており、2019年まで9年連続プレミアムパートナーに認定させていただいております。



### 事務用品のリユース・リサイクル事業



(株)キングジム様のリユースシステムにご協力させていただいております。

# 事業内容

## 印刷用刷版のリサイクル業

PS版製造工程から発生する不良品を回収し、破砕・排紙を行い再びアルミニウム原料に戻しています。

## 各種プラスチックの再資源化事業

製品として再利用できない樹脂は再び原材料とし、資源の有効活用を行っています。当社は創業当初より、写真用フィルムベースの再原料化に協力しています。

### ・フィルムベース等の裁断再原料化

お客様工程内で発生する廃却フィルムベース等の回収・裁断を行い、お客様に原料としてお戻しします。

### ・樹脂の破砕

回収されたプラスチック類を種類ごとに分別し、破砕します。



## 2. 製品加工・業務請負関連事業

創業当初より、リサイクル事業と並行して、トナー充填や包装加工事業を手掛けてきました。製品加工の委託業務、労働者派遣業務、リサイクルに必要な自社開発設備の制作も請け負っています。

### 写真用自動現像機メンテナンス業務



お客様からお預かりした写真用自動現像機の分解・洗浄・補修・組立を行い再びお客様にお返しします。

### 排水・排ガス処理施設管理業務



富士フィルム(株)吉田南工場様の排水処理施設及び排ガス処理施設の管理を行っています。

### 充填・包装・成型加工業務

印刷刷版用処理液の充填、包装を行っています。  
・吉田事業所  
トナー充填包装、トナー容器の成型を行っています。  
・富山事業所

### 医療機器関連 組立・メンテナンス事業

温度管理が可能な小型の搬送装置の組立・検査・梱包を行っています。  
主に医薬品・血液製剤・医療関係の運搬や保管に利用されています。

### 労働者派遣業務

労働者派遣事業許可を取得し、お客様のご要望に応じた人材の派遣を行っています。  
・富山事業所  
・構内業務推進室

### ウォーターサーバーリファビッシュ業務

市場より回収された使用済ウォーターサーバーを、選別・分解・洗浄・組立・検査・梱包を行い、再び市場に製品として供給しております。

### 自社開発・設計業務

生産ライン向けの全自動設備、検査機、小型治具を自社製作しています。外部販売もっており、お客様のご要望に応じ、開発、試作機製作、本設計、機械加工、電装まで一貫してオーダーメイドにて製作致します。



開発・設計



各種 工作機器



自社製作：樹脂パーツ加工・検査自動機

### 3. 産業廃棄物中間処分・収集運搬事業

産業廃棄物中間処理として、以下を行っています。

- ・ **溶融固化** トナーカートリッジ・粉体トナーや発泡スチロールを加熱し、減容化・安定化を図ります。
- ・ **エアー洗浄** 汚れた容器を圧縮エアにより洗浄します。特にトナー付着容器に利用します。
- ・ **破碎** プラスチックの原料化の前処理として、適切な大きさに破碎します。
- ・ **圧縮** プラスチックを圧縮し、減容します。
- ・ **選別** 磁力を用い、缶をアルミとスチールに選別します。

交付自治体	許可番号	廃プラスチック類	金属くず	汚泥	陶磁器くず	ガラス・コンクリート	陶磁器	廃酸	廃アルカリ	紙くず	木くず	ゴムくず	その他
産業廃棄物処分業													
神奈川県	01427231297	●	●	●	●								
静岡県	02221231297	●											
産業廃棄物収集運搬業													
神奈川県	01417231297	●(積)	●(積)	●(積)	●	●	●	●	●	●	●	●	
千葉県	01200231297	●		●									
東京都	1300231297	●	●	●	●								
静岡県	02201231297	●		●									
埼玉県	01100231297	●	●	●									
山梨県	01900231297	●	●	●									
愛知県	02300231297	●	●	●	●								
茨城県	00801231297	●	●										
長野県	2009231297	●	●										
新潟県	01509231297	●		●									
富山県	01604231297	●	●										
特別管理産業廃棄物収集運搬業													
神奈川県	01457231297					●	●						廃油・特定有害産業廃棄物
東京都	1350231297					●	●						廃油・特定有害産業廃棄物

(積)・・・積替え保管有



溶融固化施設



収集運搬車両

### トナーカートリッジ処理

トナー粉塵を含有する産業廃棄物は、40年にわたる経験から、自社開発の独自技術を組み込んだ安全・安心な設備での処理を行っています。品質においては材料の再資源化を高レベルで提供しています。

#### トナーカートリッジ溶融固化・破碎ライン

トナーカートリッジを溶融固化後破碎する工程です。トナーを固化させる事により粉じん舞いの懸念をなくし、安全に破碎することができます。



溶融固化後カートリッジ



破碎後パーツ

#### トナーカートリッジ切断・洗浄ライン

トナーカートリッジを切断することで安全にトナー除去し、分離したパーツをエアにて洗浄する工程です。パーツを洗浄する事により、きれいな樹脂と金属に分離することができ資源として活用されます。



切断設備



切断、洗浄後パーツ



# 認定等の取得状況

## 1. マネジメントシステム認証取得状況

### ISO14001

(環境マネジメントシステム)

- 1997年 4月：本社事業所
- 1999年 7月：宮台事業所
- 2002年 3月：全社拡大

### ISO9001

(品質マネジメントシステム)

- 2002年11月：宮台事業所
- 2004年 5月：全社拡大



## 2. 協定締結状況

1999年5月 南足柄市と環境保全遵守協定締結

2007年3月 南足柄市と公害防止協定締結

2023年2月 南足柄市とカーボンニュートラルパートナーシップ協定締結



## 3. 認定の取得状況

□ かながわ中小企業モデル工場

1998年 4月 初回指定 以降継続

□ 環境管理事業所

千津島事業所/千津島東事業所



## 4. 環境参画団体

神奈川県産業資源循環協会  
神奈川県環境保全協議会  
酒匂川水系保全協議会  
南足柄市環境美化週間事業  
南足柄市森林ボランティア協議会  
開成町環境保全推進連絡会  
静岡県産業廃棄物協会

## 5. 見学者の記録

- ◇見学者数 5,801名 (1991年1月~2023年3月現在)
- ◇見学内訳
  - 民間企業：富士フィルム(株)・富士フィルムマニュファクチャリング(株)及び関連会社、ソニー(株)、(株)日立製作所、エプソン、(株)リコー 他
  - 各種団体：日本品質管理学会、日本機械工業会、小田原箱根商工会 他
  - 学校関係：南足柄市内小学校・中学校・高等学校・大学 他
  - 行政：神奈川県、神奈川県環境科学センター 他
  - 地域：近隣自治会 他
  - 海外：中国、アメリカ、タイ、オランダ 他

# 環境関連法の順守

## 1. 環境関連法順守状況

環境関連法順守のための監視手順をIMSマネジメントシステムに規定し、運用管理しています。

### ■ 水質・騒音・振動

「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」の規制基準順守のため定期的に測定を行い、監視・維持しています。

		pH	BOD (mg/ℓ)	COD (mg/ℓ)	SS (mg/ℓ)	判定
河川放流基準値	神奈川地区	5.8~8.6	130	130	160	
	静岡地区	5.8~8.6	120	120	150	
下水道基準値	本社壙下、千津島東	5.0~9.0	—	600	600	
自主基準値 (河川放流)	全社共通	6.4~8.0	100	100	130	
本社・壙下事業所	下水道	7.7	7	4	7	適合
	最終排水口	7.6	38	43	44	適合
千津島東事業所	最終排水口	7.8	9	13	36	適合
千津島事業所	最終排水口	7.7	4	7	4	適合

	周辺地域の区分	測定時間帯	規制値 dB	測定値 dB	判定
本社・壙下事業所	工業地域	朝昼	70.0	50.7	適合
	第一種住居専用地域	朝昼	65.0	41.9	適合
千津島事業所	工業地域	朝昼	70.0	42.6	適合
	その他の地域	朝昼	65.0	48.0	適合
	第一種住居専用地域	朝昼	65.0	37.8	適合
千津島東事業所	工業地域	朝昼	70.0	45.2	適合
	その他の地域	朝昼	65.0	54.1	適合
吉田事業所	工業地域	朝昼	70.0	49.1	適合

	周辺地域の区分	測定時間帯	規制値 dB	測定値 dB	判定
本社・壙下事業所	工業地域	朝昼	70.0	59.2	適合
	第一種住居専用地域	朝昼	60.0	52.6	適合
千津島事業所	工業地域	朝昼	70.0	60.8	適合
	その他の地域	朝昼	62.5	61.2	適合
	第一種住居専用地域	朝昼	60.0	58.0	適合
千津島東事業所	工業地域	朝昼	70.0	55.8	適合
	その他の地域	朝昼	62.5	55.3	適合
吉田事業所	工業地域	朝昼	70.0	62.8	適合

### ■ 地下水

「南足柄市水資源の保全及び利用に関する条例」に則って  
「地下水採取量及び水位測定結果」を6ヶ月ごとに市に報告しています。

### ■ フロン類

「フロン排出抑制法」に則り、特定製品の点検、フロン類の漏洩管理を行って



## 2. 教育訓練

事故、緊急事態に備えた訓練を定期的を実施し、万が一に備えています。

### ■ 緊急事態想定訓練

万が一の環境事故を想定し、年1回訓練を実施。対応手順を確認しています。

### ■ 総合防災訓練

大地震の発生を想定し、年1回全社一斉の総合訓練を実施しています。

各従業員の役割を実践的に確認し合い、有事の際でもスムーズな連携ができるよう、訓練しています。



#### AED設置場所

本社・壺下事業所（事務所受付カウンター横）

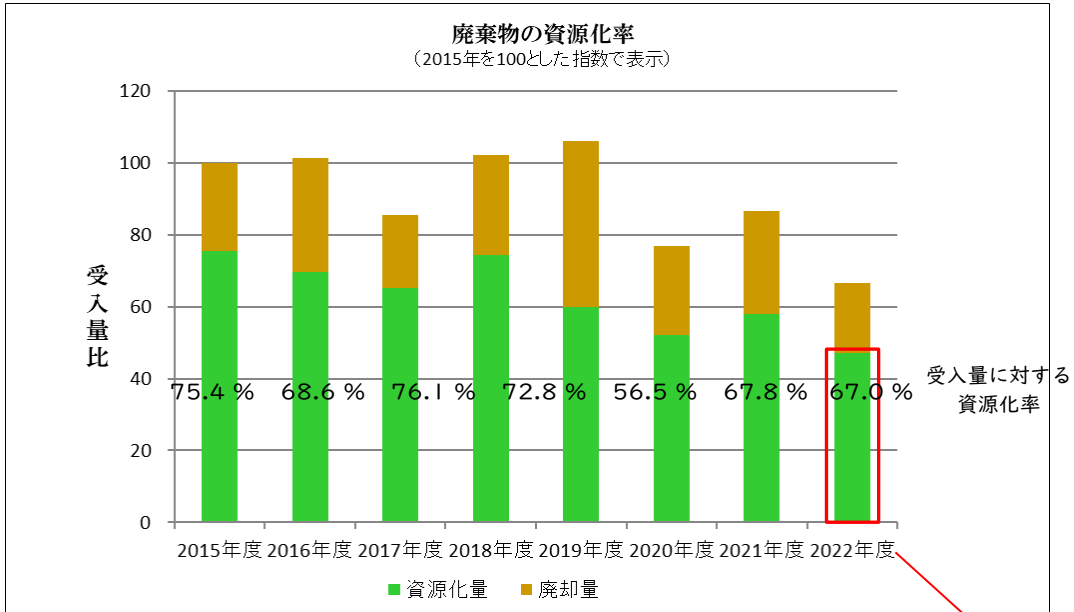
千津島事業所（TRC棟1階入口）

吉田事業所（事務所受付カウンター横）

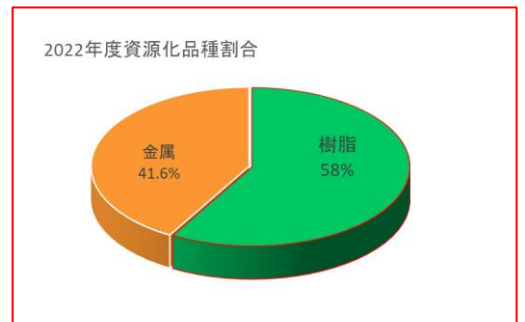
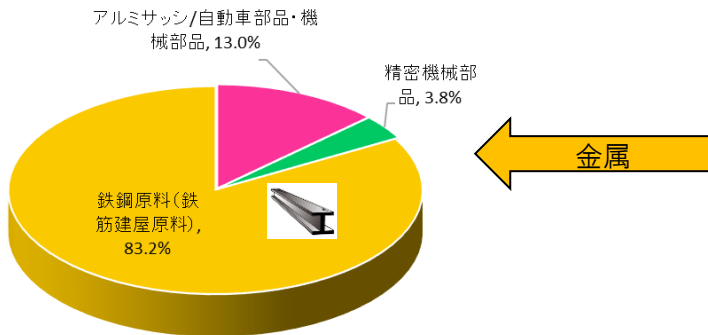
# 環境活動

## 廃棄物の再資源化

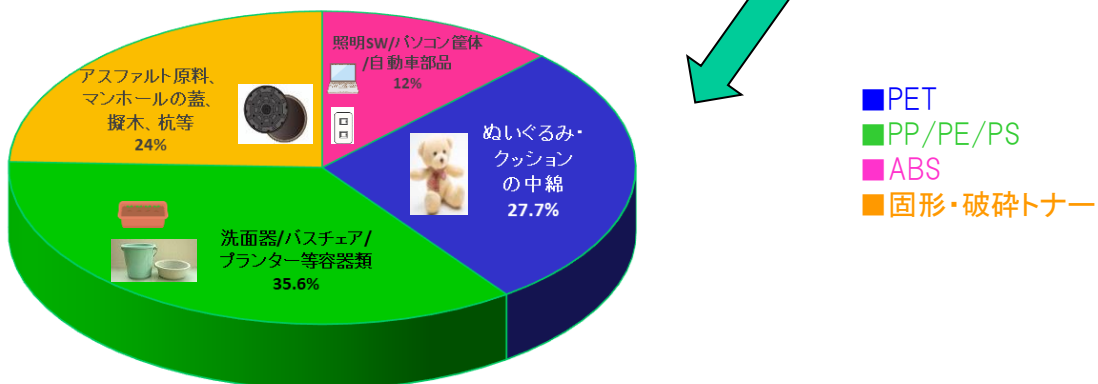
廃棄物の再資源化率を向上させることにより地球環境の維持・向上に取り組んでいます。処理方法、工程の改善を重ね、今後も再資源化率の向上を進めてまいります。



### 再資源化された金属の行方



### 再資源化された樹脂の行方



## 環境活動

### □ 社内発生廃棄物の再資源化

社内で従業員が飲んだ後の空き缶は、社内リサイクル工程にて再資源化をしています。



### □ エコドライブ活動



運搬業務に使用するトラックや社有車は順次環境性能の優れた車両に入れ替え、CO<sub>2</sub>排出量の削減と天然資源の節約を図っています。

また、エコドライブ教育を実施し、安全で低燃費なドライブを心がけています。

### □ ペットボトルキャップ回収運動

ペットボトルキャップ回収を通じて、世界の子どもたちにワクチンを贈る「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」を支援しています。



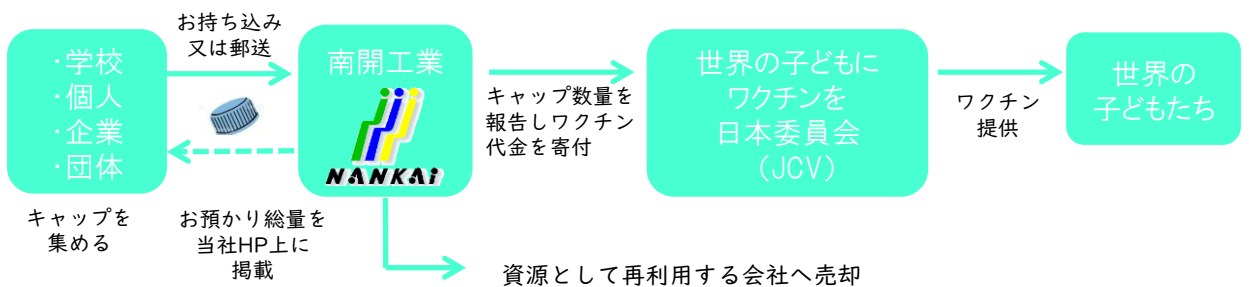
○ 20円で、一人分のポリオワクチンになります ○

2008年3月開始～2023年3月末まで

139,656人分のワクチン代を寄付することができました



～ ペットボトルキャップがワクチンになるまでの流れ ～



2022年度は新型コロナウイルス感染の影響で中止となっていた  
地域・社会貢献活動が少しずつですが再開され始めました。

このような状況下だからこそ、より、人と人とのつながりを大切に、  
できることから“Think globally, Act locally”の精神で活動を推進致します。

## 春木径奉仕会

富士フイルム㈱様主催の春木径奉仕会にて行う、  
南足柄を流れる狩川沿いにある春木径の草刈り・  
清掃活動に参加しています。  
3月には狩川沿いにはるめき桜が咲き誇ります。



## 神奈川県「家庭教育協力事業者連携事業」への協力

2008年12月に神奈川県教育委員会と協定を締結し、従業員の家庭教育を支援する  
事業に取り組んでいます。2023年6月現在継続しております。  
2022年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施が叶いませんでしたが、  
会社の夏祭りや開成町阿波踊りなどのイベント、学校トイレ掃除や春木径奉仕会な  
どの地域社会貢献活動に、従業員の子供たちも一緒に参加しています。

### <自己研鑽・社会貢献活動参加状況> 2023年3月現在

	開始年	延参加者	2022年度 参加者
①開成阿波踊り	1988年～	3,014名	- (縮小開催)
②工場周辺道路清掃	1995年～	26,366名	500名
③あじさい祭夜間・早朝掃除	1995年～	4,431名	70名
④開成駅早朝掃除	1995年～	9,540名	420名
⑤環境関連行事	1997年～	開催数	年1回
⑥学校トイレ掃除研修	1999年～	2,104名	中止
⑦地域住民交流会	2002年～	開催数	年1回
⑧春木径奉仕会	2003年～	1,224名	94名

## 社会貢献活動

社会貢献活動は社員の自己研鑽の場でもあり毎年様々な行事に参加しています

2022年6月4日～12日  
開成あじさい祭り期間 早朝掃除



2022.7.2 開成町あじさい剪定ボランティア



開成町あじさい祭りは  
毎年6月に開催され  
色鮮やかなあじさいと  
のどかな田園風景が  
見られます。



2022.7.3 開成クリーンデー



2022.12.4 南足柄市 健康フェスタ



## 南開工業株式会社

本社

〒250-0103 神奈川県南足柄市壺下350番地  
TEL 0465-73-2821(代)  
FAX 0465-74-0557  
URL <https://e-nankai.co.jp>